

水の流れ 風の香り 緑の大地につつまれた うるおいの郷

しょうわ

広報

新たな交流観光の拠点へ

5月5日 「喰丸小」オープニング記念イベント



2018

6

No.589

はじまりの うたと映画

交流・観光拠点施設「喰丸小」
オープニング記念イベント



▲わらべの会のみなさんと

▼上映会も場内満席で大盛況でした



▶倍賞さんと小六さんがデュエットを披露



5月5日に、映画「ハーメルン」の舞台となった旧喰丸小学校を改修して整備した交流・観光拠点施設「喰丸小」のオープニング記念イベント「はじまりのうたと映画」が喰丸小で開催されました。

映画に出演された倍賞千恵子さんのライブが行われ、多くの方が来場しました。倍賞さんは、夫で音楽家の小六禮次郎さんのピアノ伴奏に乗せて、「忘れな草をあなたに」や、ハーメルンの作中で歌われた「港が見える丘」など数曲を披露されました。村の合唱グループ「わらべの会」も登場し、喰丸小の校歌と、「いつまでもあなたらしく」を倍賞さんと一緒に歌い上げました。

喰丸地区の方も、お神輿や模擬店に参加しイベントを盛り上げました。午後には、2階音楽室で「ハーメルン」の上映会が行われました。

4月29日に蕎麦カフェオープン！



交流・観光拠点「喰丸小」の敷地内に蕎麦カフェ「SCHOLA（スコラ）」がオープンしました。

店長を務めるのは酒井由美さん（佐倉）、スタッフの五十嵐麻裕子さん（両原）と二人でお店を切り盛りしていきます。SCHOLA（スコラ）はラテン語で“学校”という意味を表し、校舎を改修したこのお店にぴったりの素敵な名前です。

スコラの蕎麦は、毎朝酒井さんが店内で手打ちをしていて、モチモチとした食感の喉越しの良い十割蕎麦です。（昭和村産 会津のかおり 使用）また、蕎麦粉を使った平たい生地のカレット、店長の気まぐれケーキ、充実のコーヒーメニューなど目白押しです。皆さんもぜひ足を運んでみてください。



☎080-6657-3381（蕎麦発送も承ります！）

営業時間：11：00～15：30

（ラストオーダー15：00）

定休日：日曜日、月曜日

住所：昭和村大字喰丸字宮前1374



▲店長の酒井さん（右）と、スタッフ五十嵐さん
頭上の黒板は、実際に廃校で使用されていたもの！

昭和村消防団春季検閲式

5月3日、昭和小学校体育館にて昭和村消防団春季検閲式が行われました。

雨天のため屋内での開催となり、点検項目は縮小されましたが、団員は服装の通常点検を受け、防災への誓いを新たにしました。

また、検閲に先立ち表彰が行われました。受賞者は次のとおりです。

【団長表彰】

◎功労章

・五十嵐 吉彦

(第二分団副分団長)

◎勤続章

・舟木 勝

(第一班団員)

【村長・団長感謝状】

◎退職団員感謝状

・五十嵐 雅弘

(第六班団員)

・羽染 菊一

(第九班団員)

◎無火災表彰

・野尻地区

(平成15年より)

15年間無火災)

・両原地区

(平成9年より)

20年間無火災)



草加市民 昭和村春の体験ツアー

5月19日・20日に「草加市民昭和村春の体験ツアー」が行われ、草加市から参加者18名が訪れました。

1日目は、佐倉地区にある「草加市ふれあい水田」での田植え体験や、「からむし織の里織姫交流館」で、からむし織のしおり作りを体験しました。田植は、小雨が降るあいにくの天気でしたが、泥まみれになりながらも初めての手植えを楽しんでいる様子でした。

2日目は、新緑の中の矢ノ原湿原の遊歩道散策や、交流・観光拠点「喰丸小」の見学を行いました。喰丸小では、スクリーンを使って昭和村の冬の様子を映し、雪国の暮らしを紹介しました。昼食には、蕎麦力フェ「スコラ」で手打ちそばを堪能し、昭和村を満喫していました。



▲長靴が抜けない！

地域おこし協力隊通信



道の駅
からむし織の里しゅうわ
涌井 加奈恵
(旧姓：紺野)

この度、5月末をもちまして地域おこし協力隊を退任いたしました。昭和村へ移住して、丸3年が経ちました。その間に様々な方と出会い、いろいろな体験をさせていただき、たいへん貴重で濃厚な3年間を過ごしました。昭和村の皆さまには、来てすぐに温かく迎え入れていただき、優しく接してくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。また、協力隊の活動にご協力してくださいました方々に、この場をお借りして感謝申し上げます。本当にありがとうございました。この3年間で生まれた絆は、一生大切にしていきたいと思ひます。

協力隊としての活動は終わりましたが、これからも昭和村で生活していきます。まだまだ私の知らない村の魅力や教えていただく事が、たくさんあります。皆さまには、これから先も何かとお世話になることが多いと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

公民館日誌



4月21日
少年教室「開講式」

○少年教室「開講式」

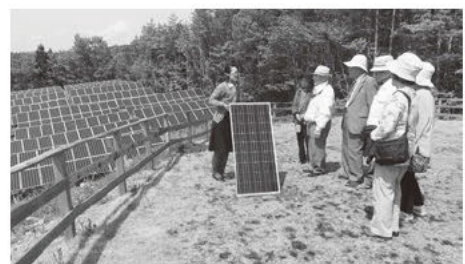
平成30年度少年教室開講式が行われ、公民館長より今年度の活動についてお話しがありました。開講式後は、今年度の活動のスタートとして、喜多方市で環境学習を行いました。荒川産業では、工場内の作業現場と、リサイクルミュージアムくるりんこ（資料室）を見学し、リサイクルの仕組みについて学習しました。また、カイギウランドたかさとでは、展示室の見学や化石発掘体験を通し、会津最後の海の世界を楽しく学習出来ました。



4月26日
千歳学級「開級式」

○千歳学級「開級式」

平成30年度千歳学級開級式が公民館で行われました。学級委員長には昨年度に引き続き、山川一夫さんが選任され、今年度も務めていただくことになりました。開級式後は、「会津の再生可能エネルギーを知る」の第1回目として、猪苗代第2発電所を訪れ、水力発電の歴史について学びました。また、関連して、十六橋水門も訪れ、近代産業遺産と認定されたその重要性について、水と緑の案内人の方に詳しくお話いただきました。



5月15日
千歳学級
「会津の再生可能エネルギーを知る②」

○千歳学級「会津の再生可能エネルギーを知る②」

第2回目の「会津の再生可能エネルギーを知る」を開催しました。柳津西山地熱発電所では、発電所とリニューアルしたての熱のPR館をご案内いただき、地熱発電の仕組みについて見学しました。また、雄国太陽光発電所では、会津盆地を一望出来る丘陵地に広大に広がる、会津地域初のメガソーラー発電所を見学しました。前回に引き続く2回の講座の開催で、会津地域で取り組まれている、再生可能エネルギーについて理解が深まりました。

“地域の幸せづくり活動”を毎月紹介していきます！

村では、平成27年度より「年老いても住み慣れた場所で自分らしく暮らしていける社会」を目的とした「生活支援体制整備事業」を始めています。地域支えあい事業として「生活支援コーディネーター」が2名配置されました（小林さや香／社会福祉協議会・和泉朋子／NPO 苧麻倶楽部）。地域のみんなが集会所などで楽しいひとときを過ごす“カフェメケ・メケ”等で、時々、皆さまの地域にお邪魔いたします。また、今年度はこの広報誌で活動のご紹介やご報告をさせて頂けることになりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

【生活支援コーディネーター：小林さや香・和泉朋子】



幸せいちばんの 村づくりをめざして

ふなき こういち
新村長 舟木 幸一 就任！



青葉若葉のさわやかな季節、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

不詳私、四月に行われました昭和村長選挙におきまして多くの皆様からのご支援により当選

させていただきました。四月二十九日、村長に就任いたしました。私は「村民が幸せを実感しながら、住み慣れた地域で人生を全うできる村づくり」に全力で取り組みたいと思い、四本の柱を掲げました。

1 「健康で笑顔あふれる村づくり」

高齢者の方はもちろんのこと、すべての世代の人たちが「自分らしく」健康で笑顔で暮らせることが私の願いです。そのために、地域支え合いの福祉の村づくり、健康長寿日本一の実現、在宅介護の充実を図ってまいります。医療・福祉従事者の確保・育成にも取り組んでまいります。

2 「魅力ある産業の村づくり」

カスミソはすでにブランド産地としての地位を確立しておりますが、さらに強化していきます。からむしの振興は、先人から受けついだ文化や技術を絶やさずに後世につないで行く責務があります。また、新規就農者への支援や織姫事業を継続し、定住促進につなげます。情報発信を強化し、村の魅力を全世界へ発信し、より多くの皆さんに昭和村のファンになって頂けるよう努めます。

3 「つながる、広がる、安心の村づくり」

博士峠トンネルの早期開通、国道401号新島居峠や国道400号船鼻峠の改良も要望してまいります。防災や救急医療体制の強化にもつながります。内科や歯科以外の受診が必要な際の通院支援や冬期間の家屋周囲の除雪も強化充実していきます。

4 「温故知新教育の村づくり」

「教育は国家百年の計」と言われるように、子供たちの教育は何よりも大切です。個性を伸ばし郷土愛を育む教育を行い、学力の向上にも力を入れてまいります。また、保育所機能の充実や安心して子育てのできる環境、子育て世代の経済的な負担軽減にも取り組みます。そして様々な世代が楽しく学べる生涯学習もさらに推進してまいります。

これら四本の柱を軸に、皆様からのご意見を伺いながら、一つひとつを丁寧に取り組んでまいりたいと存じますので、よろしくご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



プロフィール

●生年月日 昭和31年6月4日（61歳）

●略歴

	福島県立川口高等学校	卒業
昭和50年11月	昭和村役場	入庁
平成20年4月	教育委員会	教育次長
平成25年4月	保健福祉課長	
平成27年4月	総務課長	
平成28年3月	昭和村役場	退職

●趣味 映画鑑賞

●座右の銘 歩歩是道場

平成30年度からむし織体験25期生が入村

今年度の「からむし織体験生（織姫）」が入村しましたので、ご紹介いたします。
1年を通し、からむし畑作業から織までの体験をしながら、村内の各種行事にも参加しますので、見かけた際にはお気軽にお声掛けください。



あらお りょうこ
荒尾 綾子
(東京都世田谷区出身)



はやお えり
早尾 絵理
(福島県郡山市出身)



たき ともこ
瀧 睦子
(東京都日野市出身)



さわら かずは
佐原 一葉
(福島県須賀川市出身)

体験生として、からむしの糸作りを始め、まだ数日ですが、作業中に触れるからむしの経木のような白茶色と淡緑色に清々しさを感じています。
手作りのものの温かさや素朴さが好きなので、その土地ならではの手仕事の多くが無くなってしまっていることを、とても残念に感じていました。その様な中でも昭和村の暮らしの中で続いてきたからむし織の魅力を、もっと発見できるように、村での生活を大事に過ごしたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

学生時代からからむし織を知ってから、なんて素敵なお織物なんだろうと頭から離れませんでした。今まで服を作る楽しさ・喜びを知っていたのですが、それからは織物のことも知りたいたく強く思いました。伝統あるからむし織が福島県で作られているので県内出身である私は是非学びたいと思い、昭和村にきました。

昭和村での暮らしのこともたくさん知り、ここで出来る体験1つ1つを楽しみながら勉強させて頂きます。1年間よろしくお願ひします。

昭和村へ雨の降る夜中にやって来ました。雨音の中、車のライトに照らされて蛙が飛び上がり、小動物の背中を見送りました。どこに目を向けても、豊かな生命力を感じられて、これからの1年へ期待感に胸を膨らませていきます。

からむし織体験を通して、多くを学びたいと考えておりましたので、この度の貴重な機会をいただきましたことを、心から感謝しております。何かと至らぬ点あるかとは存じますが、ご指導のほどよろしくお願ひいたします。

昭和村での生活が始まり、毎日、豊かな自然に囲まれて過ごせることが、とても嬉しいです。

村の方々も、折々で親切に声を掛けて下さったり、中学生の皆さんが元気に挨拶をしてくれたり、大変温かく迎え入れて頂き、本当に有り難く感じています。

昭和村で長い間大切に守られて来たからむし織りと、村の暮らしを学びながら、昭和村にしかないものをたくさん味わって行きたいと思っています。

1年間どうぞ宜しくお願い致します。

野尻組の「麻」「からむし」

（第54回）

昭和田文化財保護審議会委員長
菅家 博昭（大岐）

越後アンギン

この四月、五月と連続で新潟県十日町市の松代郷土資料館で焼畑の記録映画上映会があり参加しました（主催は民映研ドキュメンタリー映画十日町上映会）。

福島県茂庭、山梨県奈良田、宮崎県西米良、鹿児島県石島での焼畑の

ための森林伐開、神事、播種、管理、収穫、収穫物の脱穀、食と、姫田忠義監督はていねいな記録をされていた。そのなかで共通していたものは、焼畑・山仕事に弁当を持って行くが、箸（はし）は持参せず、山中の枝、植物でその場で製作して使用が終われば捨てる、ということが茂庭・西米良で行われている。家の外で使用するワリバシは捨てるという作法に通じるものがある。

焼畑と言えるのかどうか？異論（議論）がある。伝統的な焼畑は広く世界各地で行われてる循環農法のひとつで、数年利用したら森林に戻し数十年後にまた利用する。昭和村では「カノ」と言い、特に戦中戦後の食糧難の時に盛んに行われました。

「からむし焼き」はその名称の通り、「からむし」の芽を焼き揃えるもので、常（定）畑で行われる。越後・出羽・会津と広く、からむし栽培地帯では行われており、江戸時代の文献では「火耕（かこう）」よび「焼畑」とは区別している。こうした農法はからむし以外の作物では知られていないようです。

さて、この四月の映画会で、主催者の門脇さんから、越後アンギンを復元製作している岩田重信さん（昭和二十四年生）・由紀さん（昭和二十九年生）夫妻を紹介された。五月

の上映会の時にその工房を見せていただいた。十日町市中条の「笹山原遺跡」近くに工房があり、機屋（はたや）に生まれ六代目として家業を継がれた。紬紉を専門に糸染め・織りを生業とされていましたが、二〇一一年の震災を期に廃業されました。染め織りでは生計が立たない時代となり、年金生活に入ることからの決断と語られます。もう少し早く出会い、現役の染めを見たかったと思いました。



▲写真1 細密アンギン（オサを利用）

しかし四〇年ほど前から独学で草木染めをして、主に夏草の新鮮な植物で染めることで生業を成り立たせていたと言います。アンギン製作については十日町市域が縄文時代からの文化が残っているため惹かれたようです。

タテイトの間隔が二ミリの細密アンギン製作も、道具試案からはじめて、縄文時代にウルシ漉

し布として使われたものを復元されています。一日八時間かけて織っても布が四ミリしか進まないと言います（写真1）。

度が必要でカラムシを使う、伝統的にもカラムシであった、と語ります。その素材は、野から求めるほか、各地で開催される骨董市で購入しています。たとえば、三月下旬の村上市十輪寺えんま堂の骨董市では、秋田産のカラムシ繊維原料を発見しています（写真2）。詳しく見せていただいたところ、二〇一二年六月二日の秋田さきがけ新聞で一束ずつ包装されていました。頭の部分がらせん状に巻き上げられている特長があります。産地により繊維の頭の部分の形状、繊維束のまとめ方が異なるので、わかります。草木染めを盛んにしていた頃の記録は、大西暢夫写真『糸に染まる季節』（岩崎書店、二〇一〇年刊）に詳しく紹介されています。



▲写真2 秋田産からむし

昭和村職員採用候補者試験のお知らせ

平成 31 年度採用候補者試験（保育士）

◆採用職種及び採用予定人員

保育士・1名

◆受験資格

昭和58年4月2日以降に生まれた者。（学歴不問）
保育士資格を有する者又は平成30年3月までに
取得見込みの者。

◆試験内容

次により行います。

- (1) 第1次試験：教養試験（短大卒程度）、専門
試験、事務適性検査、職場適応性検査
- (2) 第2次試験（1次試験合格者）：個別面接試
験、作文試験

◆試験期日、場所及び発表

- (1) 第1次試験：平成30年7月22日（日）
受付9:00～9:30、教養試験10:00～12:00
専門試験13:00～14:30
※事務適性検査（10分）、職場適応検査（20分）
は専門試験終了後実施します。
試験会場：福島大学（福島県福島市金谷川1番地）
- (2) 第2次試験：期日等について、第1次試験
合格者に対してのみ、別途通知します。

◆受付期間

平成30年6月22日（金）午後5時まで
郵便による申込書提出の場合は、6月20
日（水）までの消印のあるものに限り受付
けます。

平成 30 年 9 月 1 日採用予定 採用候補者試験（看護師）

◆採用職種及び採用予定人員

看護師・若干名

◆受験資格

看護師の免許を有する者（学歴不問）

◆試験内容

- (1) 第1次試験：教養試験（短大卒程度）、専門
試験、事務適性検査、職場適応性検査
- (2) 第2次試験（1次試験合格者）：個別面接試
験、作文試験

◆試験期日、場所及び発表

- (1) 第1次試験：平成30年6月30日（土）
受付9:00～9:30、教養試験10:00～12:00
専門試験13:00～14:30
※事務適性検査（10分）、職場適応検査（20分）
は専門試験終了後実施します。
試験会場：昭和村役場
（昭和村下中津川中島652）
- (2) 第2次試験：期日等について、第1次試験
合格者に対してのみ、別途通知します。

◆受付期間

平成30年6月20日（水）午後5時まで郵便
による申込書提出の場合は、6月18日（月）
までの消印のあるものに限り受け付けます。

◆受験手続き

(1) 申込用紙の請求：申込用紙は、本村役場で交付します。郵便により申込用紙を請求する場合は、
封筒の表に「試験申込用紙請求」と朱書きし、120円切手をはった宛先明記の返信用封筒（角形2号）
を必ず同封してください。

(2) 申込の方法：申込用紙に必要事項を記入して、本村役場に提出してください。申込書を郵送す
る場合は、82円切手をはった自分宛の封筒を同封し、その表に「試験申込」と朱書きし、必ず簡易書
留にして送付してください。

※送付先 〒968-0103 福島県大沼郡昭和村大字下中津川字中島652
『昭和村役場総務課』

【お問い合わせ】 昭和村役場総務課 ☎0241-57-2111

個人事業税の納税をお忘れなく！

個人事業税は、県内に事務所・事業所を設けて、
物品販売業や不動産貸付業など、一定の事業を
営んでいる方に納めていただく県の税金です。

会津地方振興局県税部から送付される納税通
知書により、年税額を8月（第1期分）と11
月（第2期分）の2回に分けて納めることになっ
ています。

ただし、年税額が1万円以下の場合には、8月（第
1期分）に一括して納めることになります。

総務省からのお知らせ

6月1日は～10日は「電波利用環境保護周
知啓発強化期間」です。

電波は航空機や船舶、警察、消防、救急用など、
私たちの生活の安心・安全の確保に使われてい
ます。

不法電波は、大切な通信を妨害して私たちの
生活や人命の安全を脅かします。

電波の混信・妨害についてのお問い合わせは
総務省東北総合通信局

相談窓口 ☎022-221-0641 まで

警察署からのお知らせ

昭和村では4月中、刑法犯の発生はありませんでした。

JKビジネス・AV出演強要について知っていますか？

「モデル・アイドルになりませんか」などと声をかけられ、性行為を強要されるなどの被害が発生しています。

事例

○AV出演強要被害

芸能事務所などを装い、モデルやアイドルにならないかと勧誘され、強引にアダルトビデオに出演させられたり、出演を拒否すると高額な違約金を請求された。

○JKビジネス被害

SNSで、「学校帰りに制服でお客様とおしゃべりするだけ」などというバイト募集を見つけ、店に行くと服を脱ぐように言われ性行為を強要されたり、服を脱がされ裸の写真を撮られた。

被害にあわないために

- ①「モデルやアイドルにならないか」と勧誘されたら、名刺や事務所名を家族と相談しましょう。
- ② 怪しい勧誘は、きっぱりと断りましょう。
- ③ 簡単な仕事で高収入などというアルバイト募集には、気をつけましょう。

自転車盗に気をつけましょう！

昨年中は、15件の自転車盗が発生しました。
4・5・8月に多く発生し、駅前などの駐輪場だけでなく、自宅の敷地内から盗まれるケースも多く発生しています。
また、被害自転車のほとんどが無施錠でした。

■被害を防ぐには

- ① 確実に施錠をしましょう
- ② ワイヤ錠などもう一つ取り付け、ツーロックを心掛けましょう。

昭和村内街頭犯罪等発生状況 (平成30年4月末現在)

区分	管内	昭和村
強盗		
空き巣ねらい	1	
忍び込み		
事務所荒らし		
出店荒らし		
自動車盗み		
オートバイ盗		
自転車盗	2	
自販機ねらい		
車上ねらい		
ひったくり	1	
部品ねらい		
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	19	0
その他刑法犯等	21	0
全刑法犯	40	0

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。

※上記発生件数は、平成30年1月1日からの累計数になっています。

消防署からのお知らせ

6月3日～6月9日

危険物安全週間

平成30年度 危険物安全週間推進標語
「この一球 届け無事故へ みんなの願い」

『危険物』とは？

消防法で定められているもので、一般的に次のような危険性を持った物品をいいます。

1. 火災発生の危険性が大きい
2. 火災拡大の危険性が大きい
3. 消火の困難性が高い

私たちの身近なものでは、ガソリン・灯油・油性塗料等があります。

危険物の取扱いには十分な注意が必要です。
ガソリンや灯油を保管する時は、定められた容器に適正な量を安全な場所に保管しましょう。



火事・救急・救助は 119

会津坂下消防署昭和出張所

☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

＋ 6月の休日当番医 ＋

- 3日(日) こばやしファミリークリニック
☎ 0242-55-0988(会津美里町)
- 10日(日) 菅原医院
☎ 0242-83-2311(会津坂下町)
- 17日(日) 白井内科クリニック
☎ 0242-55-0122(会津美里町)
- 24日(日) 昭和村国保診療所
☎ 0241-57-2255(昭和村)

今月の休日当番医を掲載します。
通院の参考にして下さい。

◆◆◆ 戸籍の窓口 ◆◆◆

平成30年4月1日～4月30日受付

- お誕生おめでとうございます
今月の届け出はありません
- ご結婚おめでとうございます
今月の届け出はありません
- おくやみ申し上げます

五十嵐ノブエさん 64歳 両原
齋藤昭男さん 69歳 松山
東原由里子さん 97歳 小中津川
星ミツコさん 94歳 大芦

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は、
届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆ 昭和村の人口 ◆◆◆

平成30年5月1日現在

人口	1,280人	(+1)	出生	0人
男	631人	(+9)	死亡	4人
女	649人	(-8)	転入	13人
世帯数	671戸	(-1)	転出	7人

◆◆◆ すみれ荘だより ◆◆◆

★ 6月の行事等のご案内

- つみきクラブ
毎週水曜日 9:00～11:45 すみれ荘
- 健康づくりセミナー
6月14日(木) 10:00～ すみれ荘
- 親子料理教師室
6月10日(土) 9:00～12:00 すみれ荘
- 子宮がん検診
6月12日(火) 9:00～ すみれ荘
- 乳がん(マンモグラフィー)検診
6月19日(火) 9:00～ すみれ荘

★ 感染症情報 (2018年5月現在)

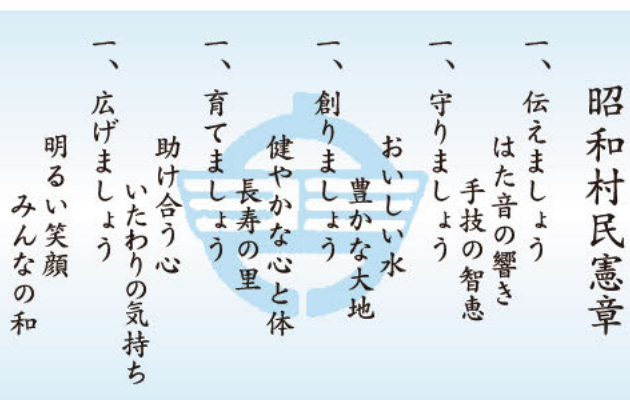
- インフルエンザ・A群溶血性レンサ球菌
咽頭炎は、会津で小流行が続いています
- 咽頭結膜熱は会津で流行が見られます。

◆◆◆ 今月の納税 ◆◆◆

◎ 村県民税 1期

(全期前納対象月)

〔納期限：平成30年7月2日〕



昭和村内 環境放射能測定結果一覧

役場が独自に測定を行っている、村内各所の環境放射能についてお知らせいたします。

観測場所	月日	4/19	4/25	5/2	5/9	5/16	観測場所	月日	4/19	4/25	5/2	5/9	5/16
松山公民館前		0.04	0.04	0.05	0.05	0.05	佐倉観音寺前		0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
野尻コミセン前		0.04	0.05	0.05	0.05	0.05	喰丸区長事務所前		0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
中向集会所前		0.04	0.05	0.04	0.05	0.05	両原郷土芸能 伝承館前		0.05	0.05	0.05	0.04	0.05
中向下平運動広場 グラウンド				0.06	0.07	0.05	小野川生活改善 センター前		0.05	0.05	0.05	0.05	0.04
下中津川区長 事務所駐車場		0.04	0.05	0.04	0.05	0.05	大岐管理センター 駐車場		0.06	0.05	0.06	0.06	0.05
下中津川 学校プール				0.04	0.04	0.04	小野川水芭蕉と しらかばの杜				0.05	0.06	0.04
下中津川 村営住宅砂場				0.05	0.05	0.05	大芦区長事務所 駐車場		0.05	0.05	0.05	0.05	0.04
小中津川区長 事務所前		0.05	0.04	0.05	0.04	0.04	矢ノ原 ポンプ小屋付近				0.06	0.06	0.04
からむし織の里 中庭		0.06	0.06	0.06	0.05	0.05	役場駐車場		0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
観測日毎の最大値		0.06	0.06	0.06	0.07	0.05	観測日毎の平均		0.04	0.04	0.04	0.04	0.04

(単位：マイクロシーベルト／時間 測定：地上高1m)

参考として東京都(新宿区) 宮城県(仙台市) 大阪府(大阪市) 栃木県(那須塩原市)の放射線量を掲載いたします。
単位は村内同様。

東京都新宿区 0.03 宮城県仙台市 0.04 大阪府大阪市 0.04 那須塩原市 0.09

※ 5月24日現在

昭和村内 水道水などのモニタリング調査結果

これまでの調査では、不検出(1ベクレル未満)でしたので、お知らせいたします。

はるる

芽吹きの子供となり、大芦地区のカタクリや、小野川地区の水芭蕉が可憐に咲き、どちらのイベントも大盛況でした。また、交流・観光拠点施設「喰丸小」もオープンし、このゴールデンウィークには観光客が大勢訪れました。

新村長の着任や、今年度の織姫体験生も入村し、村にとって大きな変化がたくさんありました。新緑の清々しい空気と共に、楽しい変化が起こりそうな空気が村全体に流れていて、心が躍ります。(た)

皆様からの情報お待ちしております!

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せください。

役場 総務課 総務企画係

☎ 0241-57-2111

soumukikaku@vill.showa.fukushima.jp



広報

しよづわ

2018

6

No.589

Photo Library

2018, May

4/30 第6回 大芦カタクリ群生地見学会

整備されたカタクリ群生地にはたくさんのカタクリの花が咲き、大勢の人がカメラを片手に、しゃがんで可憐な花を撮影していました。

大芦地区のお母さん方による豚汁やぼんでい餅のおもてなしがありました。



5/4 第14回 博士山水芭蕉まつり

小野川地区の「水芭蕉としらかぼの杜」で、「第14回博士山水芭蕉まつり」が開催されました。

会場内では小野川地区の皆さんによる模擬店が多く並び、旬の山菜や名物の凍み餅など手づくりの加工品を買い求める人で賑わいました。また、カラオケ大会、おやじバンドの演奏や、恒例の豆まきなど多彩な催しがあり、来場者を楽しませていました。



Event Info

ヨガ体験教室

講師 大竹沙紀 さん (郡山市 ヨガインストラクター)

1回目 平成30年6月14日 (木) 13:00~14:00

2回目 平成30年7月19日 (木) 13:00~14:00

場所 すみれ荘 (保健指導室)

持ち物等 タオル・水分補給用飲み物・動きやすい服装

【お問い合わせ】 昭和村公民館 鈴木千江美 電話☎ 57-2114 / FAX 58-1010



生涯学習講座 「伝統継承事業」 盆踊りの伝統を受け継ごう

盆踊りの太鼓・笛・唄の練習 子どもから大人まで、初心者から経験者まで、どなたでも参加出来ます！

○太鼓講師 酒井聡志さん ○唄講師 酒井モト子さん 栗城ナミ子さん
○笛講師 齋藤美紀夫さん 本名ヨネ子さん

①平成30年6月20日 (水) 18:00~19:30

②平成30年6月28日 (木) 18:00~19:30

③平成30年7月 5日 (木) 18:00~19:30

～今年度は、「盆踊り講座」最後のまとめとなります。～

【お問い合わせ】 昭和村公民館 鈴木千江美 電話☎ 57-2114 / FAX 58-1010



発行 日:平成30年6月1日
編集・企画 行:福島県昭和村役場総務課

〒968-0103 福島県大沼郡昭和村大字下中津川字中島652
TEL: 0241-57-2111 / FAX: 0241-57-3044
WEB: http://www.vill.showa.fukushima.jp/